



# 諸行事他

紙に印刷してお読みにになりたい方は、[こちらから](#)

- [ホーム](#)
- [ガバナーメッセージ](#)
- [RI・ガバナー・Pガバナー](#)
- [クラブ奉仕委員会](#)
- [社会奉仕委員会](#)
- [国際奉仕委員会](#)
- [新世代委員会](#)
- [R財団委員会](#)
- [米山奨学委員会](#)
- [地区拡大・職業奉仕](#)
- 諸行事他**
- [クラブ便り他](#)
- [VOL.13\(最終号\)](#)

## RID2840 地区協議会報告

2001～2年度

地区幹事 茂木 勇

|          |  |
|----------|--|
| 期 日      | 01.5.20 (日) AM10:30～PM6:00   |
| 会 場      | メトロポリタン高崎<br>高崎南ロータリークラブ<br>実行委員会 山崎 學<br>総括責任者 佐藤 修<br>藤岡ロータリークラブ   |
| コ・ホストクラブ |  |
| 参加者      | 会員 630 会長夫人 28 オブザーバー 5 計 663名   |
| 序番       | 山崎実行委員長のもと佐藤総括責任者を中心に周到な打合せ準備会議4回を積み重ね、前日の資料積込作業にはGEも加わり、汗を流しながらも和気藹々と楽しみながら準備万端を整え、入念な予行練習も当日朝7時から全員で着手、本会に望んだ。<br>先ずは、全員で第一段階の満足感。   |
| 本番       | 全体会議、地区表彰、規定審議会報告、8分科会がそれぞれ閉口ガバナー、清GE、重田地区研修リーダー、分科会スタッフを中心に次年度におけるRテーマ、特別強調事項5項目を課題として予定通りに展開されました。?  |
| 終番       | 銘記すべきは『会長夫人の集い』を小林山達磨寺において開催、44名中28名の参加を得、重田PG、清GE各夫人をリーダーとして特別分科会を成功裡に修了したことであります。この初めての試みは、ロータリーへの理解と協力、夫人間同士の懇親、そして特別強調事項の女性会員100名達成目標を背景に発想したもので、その好評の結果はアドバイザー塩野AGのもとへ電話、便りがあることから伺えます。<br>8分科会の内容は別途報告致しますが、時間不足で後日続投という分科会もあります。<br>地区委員長の意気込みと次年度会長・幹事・委員長の積極的姿勢を伺うのに十分な裏付けでもあります。<br>こうした終日をかけての協議は懇親会にも8割近い会員が集い次年度への思いと熱意をお互いに確認し意欲を高揚しつつ終幕しました。<br>本日の成果を踏まえ、クラブ協議会において次年度の柱を企画立案実行されますことを期待しております。<br>懇親会後の反省会、山崎実行委員長はじめホスト、コ・ホスト会員の口々に曰く『驚わってみればあつという間だったナ、気が抜けたヨ!』と言いながらも満面、充足感に溢れ、疲労感など微塵もみられなかった。<br>執行部には『こうした大きな行事はクラブが引き締まるし、活性化には大いに効果があったね!』との弁<br>又、堀口担当副幹事のお役ご免となった嬉しそうな顔が一番印象的だった。<br>総じて、『ロータリーを楽しもう』の原点を満喫し清GEと会場を |

- 追記
- あとにしたのは 9時半過ぎであった。
- ? プログラム中 『規定審議会報告』の欠落がありました。重要事項であり乍ら欠落したのは地区幹事である私の責任であります。この書面をお借りし、深謝申し上げます。尚、詳細については記録誌を編成中であります。

## 緊急通達

地区幹事 茂木 勇

### 1. 2001年規定審議会・採択案取扱について

先日開催されましたロータリークラブ情報委員会(6.23)において配布致しました採択案一覧表は、

通常年度(1998年度迄)ですと国際大会で承認可決されることとなりますが今回については

下記手続完了後になりますので御承知おき下さい。

- 1) 各クラブの反対意見表明 8月 20日迄に提出  
国際大会での決定事項が 7月初旬に R より直接、各クラブに資料配布されますので協議願います。  
R は此の結果を受け最終決議をします。
  - 2) 従いまして、上記協議はロータリー情報委員会が例会において決定事項の報告をすることは先日(6.25)の通達時案、決議 2 のとおり、実施願います。
  - 3) 定款・細則の取扱い  
現況報告書に掲載する定款・細則は従来標準によります。
  - 4) 採択案(決定事項)の内容  
内容不鮮明な項目が多く混乱が予想されますが、地区では重田代表議員に此の点の解説を依頼しているところであります。
2. 提出書類記載の整理(『バナー事務所からのお知らせ』内容)  
28頁提出書類(2)『効果的なロータリークラブを計画するための指針』  
32頁クラブ幹事の任務 3.『クラブ計画及び目標の要約』は同一内容です。  
『効果的なロータリークラブを計画するための指針』を提出願います。

01.6.27付け 各クラブ会長宛発信

地区大会報告

---

地区幹事 茂木 勇

10月20日～21日、藤岡みかぼみらい館で開催された01～02年度地区大会には地区内外より多数の会員の御登録とご協力を戴きまして衷心より感謝申し上げます。登録者、ゲストは次の通りでありました。

|           |          |        |
|-----------|----------|--------|
| 地区内 45クラブ | 会員 2165名 | ゲスト 7名 |
| 地区外 27クラブ | 68名      | 5名     |
| 特別参加者     |          | 28名    |
| 合 計       | 2233名    | 40名    |

前日の親善ゴルフ大会には146名のクラブ対抗となり太田南RCが優勝されました。

大会プログラム、R会長代理歓迎晩餐会、親善ゴルフと、念を入れ企画立案したつもりであります。ホストクラブが少人数であり未熟な事前打合わせ故、皆様に行き届きな点やら、不愉快な思いをさせてしまったことをお許し願いたいと思います。

さて、改めて大会決議事項は別添のとおりであります。特に、決議第6号【記念事業に関する件】は下記により実施しますので御承知ください。

- |                        |        |
|------------------------|--------|
| 1) 群馬の森』植樹育成事業として      | 100万円  |
| 2) 米国テロ爆破災害支援金としてDDFより | 3000ドル |
| 3) 氷山奨学会留学生奨学支援金として    | 50万円   |

今大会の、大きな事業としましては、言われているクラブ分割によらず、真の新クラブ認証伝達式を目玉としたことにあります。今後のクラブ拡大は、時間的、場所的、資金的にもこうした形での建ち上げ型が理想と考えており、一つのモデルになればと自負していますが皆様の御意見をお寄せください。

大きな最後のイベントも事後処理を残すだけになりホッとする間もなく各プログラムが目白押しに控えております。どうぞ、皆様も健康に留意されまして尚一層のロータリー活動に専念くださることをご期待申し上げます。

#### < ポリオ・プラス・パートナー・プログラム >

国際ロータリーは、西暦2005年をポリオ根絶の宣言の目標年度としてポリオ・プラス計画を推進して参りました。このポリオ・プラス計画は、Rの創立100周年記念事業としています。Rの最重要プロジェクトであり、その実現の為にポリオ・プラス・パートナー・プログラムを推進する事が、リック・キング・R会長、並びに清ガバナーの最重点項目の1つになっております。この件につきましては、ポリオ・プラス・パートナー・グループ第一ゾーン・コーディネーター、重田様の大変なご尽力があります。各クラブにおかれましては、準備中と思いますがWCS予算、あるいは、記念事業、寄付、ニコニコボックスなどを利用される様御願い致します。この厳しい経済環境ではありますが、当地区全ロータリアンのロータリー財団に対する熱意と御協力をお願い申し上げます。

#### 第2回諮問委員会開催

地区幹事  
茂木 勇

|     |                     |
|-----|---------------------|
| 期 日 | 02.1.19 12:45～16:00 |
|-----|---------------------|

|     |   |
|-----|---|
| 会 場 | 前橋マーキュリーホテル                                       |
| 出席者 | ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、諮問委員<br>各大委員長、地区スタッフ(計24名) |

諮問事案 )清ガバナー

- 1)ロータリー財団『平和研究の為のパイオニア地区』参加  
5万ドル寄付金の資金源を次年度と充分検討する必要がある。
- 2)地区史編纂  
桐生RC創設時より編纂する。  
『ロータリー100年史』が近々発刊予定、他地区編纂状況  
担当者等を充分、検討し次年度とも協議する。
- 3)教育への関与助長  
県教育委員会、矢野エレクトと共にテーマを確立させる。  
次年度社会奉仕委員会内に(教育問題担当委員会)を新設。
- 4)環境保全継続事業『ロータリーの森作り』10年計画  
長期計画のため次年度以降の予算化、担当クラブの実施計画の具体化を策定する。
- 5)地区事務所・事務局員の固定化  
メリット、デメリットを充分検討し、クラブ、会員の納得を得られるよう配慮する。
- 6)仮称『ロータリー研究会』の発足(Rより研修会開催義務)  
各クラブへ1.23付け配布 開催予定 02.6.1  
ロータリーにテーマを持つリーダーの喚起、育成、活動

諮問事案 )矢野ガバナーエレクト

- 1)2002~2003年度ガバナーノミニー選出  
新・手続要覧により手続開始予定(6月頃)
- 2)地区組織改変  

|          |                                |
|----------|--------------------------------|
| クラブ奉仕委員会 | ロータリー情報委員会に歴史編纂委員会<br>II委員会を独立 |
| 社会奉仕委員会  | 教育問題担当委員会を新設                   |
| 新世代奉仕委員会 | こども奉仕委員会を新設                    |
| 地区拡大委員会  | 女性会員特別増強委員会を移設                 |
- 3)PETS開催について  
02.3.16~17(桐生市市民会館)

委員会報告 各大委員長より、上期活動実施状況、下期活動予定を発表

以上の他、地区資金会計収支中間報告、地区大会報告、次年度地区幹事報告等がなされ特別な

指摘事項はありませんでした。

## 矢野ガバナーエレクト壮行会

同日、壮行会が52名の参加のもとガバナー、パストガバナーの激励を受け、全出席者も新年度のスタートを祝い、賑々しく盛会裡に挙行された。

国際協議会(アナハイム)2.1.28~2.4



諮問委員会



諮問委員会



矢野エレクト社行会

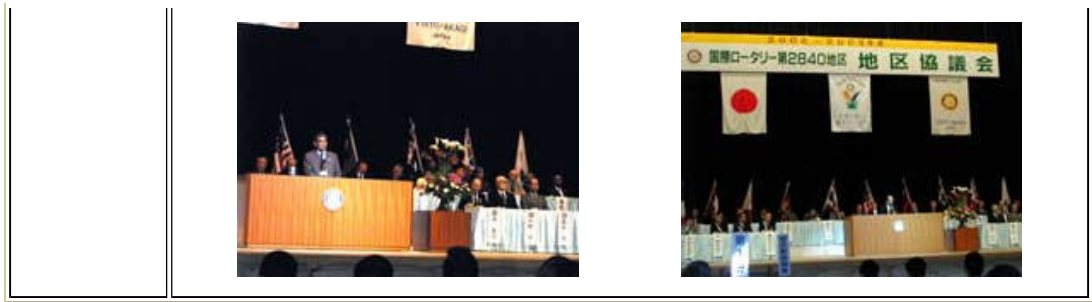
2002～03年度 会長エレクト・幹事研修セミナー

|              |   |
|--------------|---|
| 期日 時間        | 2002年3月16日 (土)  |
| 会場           | 桐生市市民文化会館 4F  |
| 報告           | 2002～03年度 会長エレクト・幹事研修セミナー   |
| 報告者          | 2002～03年度地区幹事 根本正則 (桐生西ロータリークラブ)  |
| 出席会員数        |   |
| 登録料          | なし  |
| 決議事項<br>協議事項 | <p>R 会長 ビチャイ・ラタクル氏提唱の『慈愛の種を播きましょう』を基調として2840地区 矢野亨ガバナーエレクトが『慈愛の心で行動を』を掲げ、2日間にわたる研修セミナーを終了致しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全体会議</li> <li>2. PG、G、GE、による講和</li> <li>3. ゾーンコーディネーター 亀岡弘氏 基礎講演</li> <li>4. 各委員会方針発表</li> <li>5. 分區別討論</li> </ol> <p>盛り沢山の内容にて矢野GEが提唱された4項目の強調事項を中心に展開されました。<br/>         全体としては順調な形でスタートし、それなりの成果が得られたと思います。<br/>         又、地区協議会、地区大会へ向けての作業が試されたPETSだったと思いま</p> |

す。  
 時代の流れの中、スマートな研修セミナーとして一石を投じたと思っています。  
 地区役員、そしてAG、大委員長様にご協力頂き感謝申し上げます。  
 現在、報告書を作成中ですので、後日配布させていただきます。

地区協議会報告

|              |   |
|--------------|---|
| 期日 時間        | 2002年4月21日 (日) 10:00AM ~ 18:00PM  |
| 会場           | 桐生市市民文化会館・地場産業センター  |
| 出席者          | 2002-03年度地区役員・地区委員・R第2840地区46RC (各部門参加)<br>ホストクラブ (桐生赤城RC)、コホストクラブ (桐生西RC)  |
|              | <a href="#">地区協議会新聞掲載記事 (PDFファイル)</a>   |
| 決議事項<br>協議事項 | <p>地区協議会表彰</p> <p>ガバナー特別賞 成塚 和頼<br/>             ガバナー賞 群馬境RC<br/>             優秀ローターアクトクラブ 中之条RAC<br/>             優秀インターアクトクラブ 市立伊勢崎高等学校 IAC</p> <p>各分科協議</p> <p>第1分科会 会長エレクト幹事、拡大 (矢野 亨)<br/>             (カウンセラー) 第2分科会 クラブ奉仕、増強 (吉野 一郎)<br/>             第3分科会 職業奉仕 (吉野 一郎)<br/>             第4分科会 社会奉仕 (高木 貞一郎)<br/>             第5分科会 国際奉仕 (重田 政信)<br/>             第6分科会 新世代奉仕 (竹内 嘉一)<br/>             第7分科会 R財団 (重田 政信)<br/>             第8分科会 米山奨学 (清 章司)</p> <p>夫人の集い 桐生倶楽部見学他 参加者23名 (重田 晴子リーダー)</p> <p>分科会報告 各リーダー (2002-03年度 大委員長)</p> <p>講話 重田 政信 研修リーダー (30分)</p> <p>地区からのお知らせ 根本地区幹事</p> <p>懇親会</p> <p>A) 2002 ~ 2003年度 地区行事、計画、及び地区予算<br/>             第1分科会にて承認</p> <p>B) 2002 ~ 2003年度 月信について、ホームページ<br/>             発信のみ承認<br/>             等々、又、新規小委員会として”こども奉仕委員会”を新設。<br/>             地区大会のスマートでスリム化を提案し、賛同をいただいた上、<br/>             2002 ~ 2003年度、地区協議会は成功裡に終了。<br/>             懇親会まで多数の会員のご参加を頂きました。</p> |



第1回地区リーダーシップセミナー

地区幹事  
茂木 勇

|     |                                |
|-----|--------------------------------|
| 日時  | 02.5.25(土)9:00~17:50           |
| 会場  | 藤岡みかぼみらい館                      |
| テーマ | 「パスト会長による、ロータリアンのための、ロータリー研究会」 |
| 出席者 | 204名                           |

このセミナーは1999年11月 R I 理事会決定による新規の公式セミナーであります。開催時期は地区大会前後と勸奨されておりますが、その趣旨、マニュアル等の不備、本地区での地区大会が昨年2回開催されるなどの理由により、時期がズレましたことをお詫び申し上げます。

概ね予想されたパスト会長さんを中心に204名の参加のもと、最後まで熱烈な意見、発表、討論が展開され、親睦も深めることができ、当初の目的は達成されたものと自負しております。



しかし、最終の目的はパスト会長が中心となりこのセミナーの感動をクラブへ持ち帰り、如何にロータリー活動を実践するかが焦点であります。その意味では、パスト会長ご自身の意識であり、効果は宿題として今後に残されております。

〔意識を喚起し、進んで行動を〕であります。

さて、セミナーはリーダー、パネラー19名、5セッションのディスカッション方式により各パネラーがご自身の経験談、あるべき姿、問題点等々を発表、リーダーの采配により場内を巻き込んでの論戦となりました。

終了後、多くのパスト会長の印象では《時間がちょっと長かったが良かったよ》《会長エレクトには大変な勉強になった》などの声があります。

中間表彰を含め、これらの一部始終はもれなく録音、録画してあります。その詳細については後日【セミナー報告書】としてクラブに配信致しますのでご期待願います。又、生の声を聞きたい会員、クラブがありましたらガバナー事務所宛で問い合わせてください。



最後にリーダー、パネラー、御出席戴きました会員の皆様にご挨拶申し上げます。